

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、日頃より格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当社グループの第77期(2026年3月期)中間連結決算におきましては、後述の財務ハイライトに記載の通り減収減益という結果となりました。当社グループが属する業界においては、物価上昇の継続により企業のコスト削減姿勢が一段と強まったことで、紙媒体の電子化や広告・販促・印刷関連費用の見直し等による経費削減傾向がより強くなっています。当社においては、印刷関連資材の値上げによる原材料価格や、エネルギー価格の高止まり、また人件費の高騰により製造原価が上昇しているものの、価格改定が十分浸透していない状況にあります。そのような非常に利益が確保しづらい環境に対応するため、新たな収益基盤強化のための投資を積極的に行っています。

市場の多様なニーズに対応するため、今期より紙器印刷機を最新のUV印刷機に設備更新し、その印刷環境をクリーンルーム化しました。また、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)事業推進のための環境整備や設備導入を順次進めています。これら時代に対応する設備と環境のもと、新たな顧客開拓とともに案件受注を積極的に進めていきます。

デジタル事業分野においては、我々の既存のバリューチェーン強化を目的としてECサイト関連事業へ積極的に投資を行っています。本年8月にはECコンサルティング業務に特化した株式会社ピュアフラットを完全子会社化しました。これにより、ECモールでの売上向上の支援を中心としたECコンサルティングを提供することで、デジタル分野におけるお客様の課題解決につながる、既存の我々のリソース活用を含めた付加価値の高い提案を行っていきます。

今後も収益構造の変革を積極的にすすめることで、より収益性の高いポートフォリオを構築し、次代に向けた良質な資産形成のための投資を積極的に行っていきます。

株主の皆さまにおかれましては、今後もなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

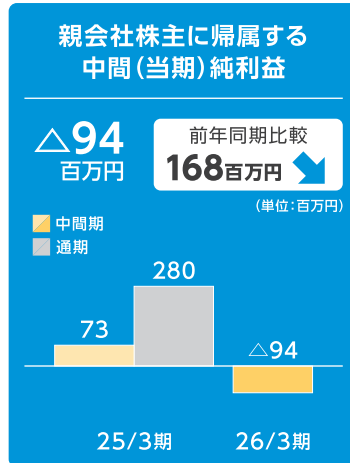
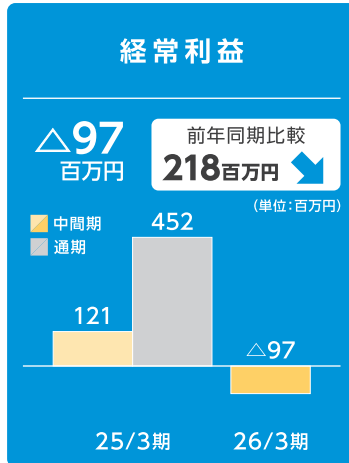
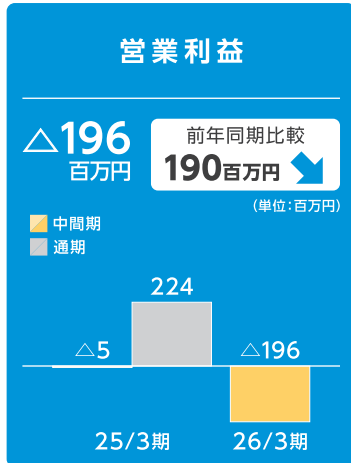
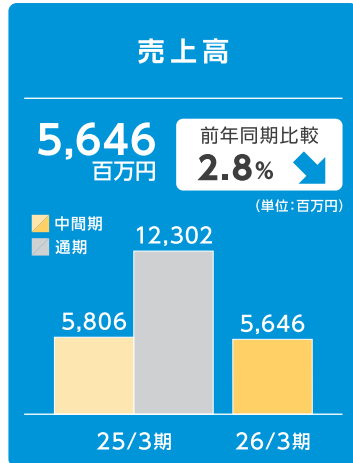


代表取締役社長
関 宏孝

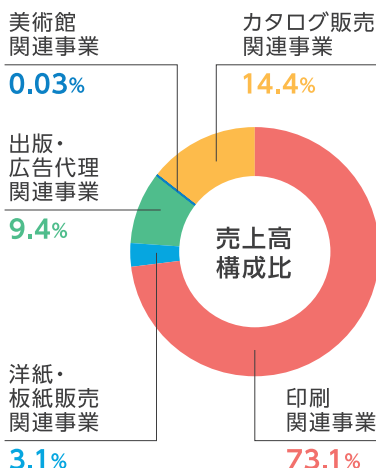
中間配当金
13 円

1株当たり
中間純損失
△22円73銭

財務ハイライト(連結決算)



セグメント別の概況



印刷関連事業 首都圏・関西圏における観光や通信販売に関連したチラシやDMなどの広告関連受注が堅調であったものの、BPO事業の受注が減少、また原材料費・人件費の上昇や印刷機導入に係る減価償却費の増加、子会社の株式取得費用計上などにより、減収。

- ▶ 売上高 41億2千8百万円(前年同期比4.2%減)
- ▶ 営業損失 2億1百万円(前年同期は1千4百万円の営業利益)

洋紙・板紙販売関連事業 洋紙・板紙市場が縮小傾向にある中、業績確保に努めた結果、増収。

- ▶ 売上高 1億7千3百万円(前年同期比2.1%増)
- ▶ 営業損失 4百万円(前年同期は1千5百万円の営業損失)

出版・広告代理関連事業 自社媒体における広告受注が堅調に推移し、店舗型の不動産仲介サービスや官公庁からの受託事業が順調であったことなどにより、増収。

- ▶ 売上高 5億3千1百万円(前年同期比5.8%増)
- ▶ 営業損失 9百万円(前年同期は2千4百万円の営業損失)

美術館関連事業 セキ美術館では、道後温泉地区を訪れる国内旅行客数の回復や、韓国や台湾を中心とするインバウンド旅行者が引き続き増加。

- ▶ 売上高 1百万円(前年同期比15.5%増)
- ▶ 営業損失 9百万円(前年同期は8百万円の営業損失)

カタログ販売関連事業 通信カタログ物販事業の中のサプライヤー事業において、新商品の採用やプライベートブランド商品の販売が堅調であったものの、こづみ俱樂部の事業縮小などにより、減収増益。

- ▶ 売上高 8億1千1百万円(前年同期比1.3%減)
- ▶ 営業利益 3千万円(前年同期比3.6%増)

バリューチェーンの強化

ECコンサルティング企業の子会社化

デジタルマーケティング事業の強化を目的として、ECコンサルティングに特化した株式会社ピュアフラットの全株式を取得し、2025年8月20日付で完全子会社化しました。同社は、集客からサイト構築、ロジスティクス業務まで一貫したサポートを提供しています。今回の子会社化により、同社の専門的なノウハウを活用した提案力の強化と、グループ全体の付加価値向上を図っていきます。



設備投資

ハイデルベルグ社製 Speedmaster CX104-6+L型機の導入

CX104は、従来機CD102に先進機能を加えた6色印刷機で、コーティングユニットとUVシステムを搭載。インキの即時硬化により乾燥時間を省略し、短納期の対応が可能です。疑似エンボスなどの特殊印刷にも対応し、表現の幅が広がります。インテリスタート機能と自動品質管理機能により、準備時間を短縮し、安定した高品質印刷を実現します。



SDGs・カーボンニュートラルへの取り組み強化

マルハニチロ 冷凍食品パッケージの受注

マルハニチロ株式会社のOEMメーカーである寿冷凍食品株式会社より、冷凍食品2種のパッケージ製造を受注し、2025年9月より納入を開始しました。製造方式は環境に配慮した印刷方式である水性フレキソ印刷+ノンソルベントラミネートを採用しており、従来の油性グラビア印刷方式+ドライラミネートと比較して、印刷工程におけるCO2排出量を50%以上削減*することができました。

*一般社団法人サステナブル経営推進機構 (SuMPO) の算定条件に基づき試算



トピックス

「えひめゼロカーボン・チャレンジ企業」認定制度アドバイザー業務の受託

愛媛県より、県内企業の脱炭素化を促進することを目的とした「えひめゼロカーボン・チャレンジ企業」認定制度に関する推進アドバイザー業務を受託しました。県内企業に対する制度の周知・説明や、CO2排出量の算定、削減目標の設定など、申請書作成に関する支援を通じて、認定制度への申請を促進しています。



ベルモニー「体験型ギフトカタログ」の製作

株式会社ベルモニーより、新企画の体験型ギフトカタログ「Kinen+ (キネンプラス)」の制作業務を受注し、仕様提案から店舗紹介・デザイン・取材・撮影・印刷までを行いました。県内の飲食店を巡ることができ、贈り物としてだけでなく、地域経済の活性化にも寄与するギフトカタログとなりました。



大和総研 インナーブランディング施策

株式会社大和総研の中期経営計画・経営方針等をもとにしたインナーブランディング施策に関する企画支援、キービジュアル制作・浸透施策の一式を受注しました。ビジネス転換期にある同社が指針とする「もっと青く、もっと熱く。」のキャッチコピーを利用し、社員の意識向上と、進むべき方向の明確化につながりました。



(敬称は省略させていただきます)

会社概要・株主優待

会社概要

商号 セキ株式会社
松山本社 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
東京本社 東京都渋谷区代々木三丁目2番8号
設立 1949年3月31日
資本金 1,201,700千円

■ 自社オリジナルティッシュペーパー 1ケース (20箱)

対象 3月末日現在、1,000株以上
保有の株主様

贈呈時期: 7月上旬

自社オリジナル
ティッシュペーパー



株主ご優待制度

■ 「セキ美術館」ご招待券

対象 3月末日及び9月末日の株主様
贈呈時期: 3月末日現在の株主様 6月下旬
9月末日現在の株主様 11月下旬

持株数	ご招待券贈呈枚数
100株以上	2枚
3,000株以上	4枚



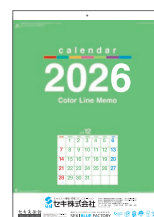
「セキ美術館」ご招待券

■ 自社カレンダー 1部

対象 9月末日現在、100株以上
保有の株主様

贈呈時期: 11月下旬

自社カレンダー



株主メモ

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所
大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (平日 9:00~17:00)
(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

新しい価値の創造による
SDGsの推進

Next 200
2017-2025-2035

